

供米完遂について縣下農民各位に御願い

日本經濟の再建は國内産主要食糧の最大量の確保が前提條件である。これは即ち供出割當量の絶對的完遂を意味することに外ならぬ。

御承知の通り本年産米の事前供出割當は二三万九八〇〇石でありましたが、去る十一月二十八日東京に於ける全國知事會議に於て本縣の補正供出割當量は二〇万五〇〇〇石と政府より決定割當を受けました。

この補正決定供出割當數量は決して軽い負担ではなく殊に過ぎし作況を振り返つて見ましても相當の重荷であります。尙作柄は縣全體的に生育中期の八月下旬迄は可成順調に進んで居ましたが其の後開花期乳熟期に於て例年に其の例を見ない低温多雨に基因する稻熱病が発生しました事と局地的に天災により異常災害をうけ思わざる減收を來したのであります。其の間縣下農民諸君には増産確保の爲に全身全靈を打込んで薬剤撒布肥培管理の徹底に並々ならぬ御奮斗を頼した事は全く祖國再建の爲とは申せ筆舌には盡されない御勞苦で只々感謝の外御座いません。

縣としましては各府縣別補正割當決定迄に各様の面より減收實態を政府に報告し強硬に折衝を重ねて參つたのであります。が現下の國情をよく諒解せられ近く決定致します農家個々の補正供出割當量については是非共完遂する様に御願いせねばならないのであります。

私は樂觀を許さない本米穀年度の食糧事情を縣民一致の努力で打開致し度いと存じますが特に農民各位の理解と協力を以て本年産米供出を出来得る限り速く完遂されると共に十二月末迄の供出目標は必ず確保されるよう重ねて懇請する次第あります。

現在の一人一日當り平年產米の百%の供出完遂は勿論、農家の自主的日本再建の熱意に懇願して本年は、輸入食糧並びに縣外米に依存せねばならない關係上本年度本縣に割當された供出割當量を完え出来る限り早く供出する事に外ならぬ。

本月中に是非共
八〇%供出を

發行所
和歌山市小松原通
和歌山縣廳秘書課
編集兼發行人
森 三
印 刷 所
和歌山縣印刷所
定價①1部2圓50銭

本年中に供米
八〇%完遂

こと、他縣産米に依存することとの多い關係から出完遂して義務を果さなければならぬ實状

ことはいうまでもない。遂して縣としての義務を履行せねばならない。

本年中に供米八〇%完遂

ことは、端境期の食糧供出操作の早期供出を御願いせねばならない。

これは、端境期の食糧供出操作の早期供出を御願いせねばならない。

